

日本国語教育学会主催

第86回国語教育全国大会

豊かな言語生活を拓く国語教育の創造―「言葉の学び」への自覚が育つ単元学習の開発―

本学会は、幼稚園・保育所から大学までの会員が互いに国語教育の実践について学び合う会です。本学会では一貫して国語単元学習の開発と実践を目指してきました。単元学習の実践が、実生活に生きる言葉の力を育てることにつながると考えているからです。その数年は、オンラインで行っておりましたが、今大会は対面で開催いたします。

大会は、右の研究主題のもと、二日間の日程で行います。

1日目 「授業にふれて学び合う」中学校の公開授業をもとに、研究主題に迫ります。
2日目 「実践にふれて学び合う」校種別・テーマ別分科会、単元学習実践研究発表を通して、「言葉の学び」について実践的に考えます。
大会では、学び手である幼児・児童・生徒の「言葉の学び」への自覚を促し、高め、育んでいく国語単元学習の開発について議論を深めたいと考えています。全国大会は、会員はもちろん、会員以外の方も参加して共に学び合うことができます。
新型コロナウイルス感染症防止に対応した形での対面開催とはなりますが、国語教育を推進する仲間と直接交流し、新たな展望がもてる機会となりますよう、大会運営委員一同努力して参ります。ぜひご参会ください。

日本国語教育学会会長 桑原 隆
日本国語教育学会理事長 甲斐雄一郎
第86回大会委員長 青山由紀

【期日】 令和5年8月10日(木)、8月11日(金・祝日)

【会場】 「両日」筑波大学附属小学校(対面実施)

【後援】 文部科学省・国立教育政策研究所・東京都教育委員会・
神奈川県教育委員会・千葉県教育委員会・
埼玉県教育委員会・文京区教育委員会

【参加費】 (参加申し込み時に納付)

学会員 3500円
一般 4000円
学生 1000円

【参加申し込み】

ご参加には、事前に申し込みが必要です。下にあるQRコード、または日本国語教育学会ホームページに記載された申し込みリンクから、申し込みフォームにアクセスの上、お申し込みください。



◎申込期間 令和5年6月1日(木)～8月8日(火)
◎お申込み後のキャンセルはできません。

【参加時の注意事項】

- ・ご参加時は、手指の消毒およびマスクの着用をお願いいたします。
- ・上履きをご持参いただきますようお願いいたします。
- ・昼食等はご自身で用意の上、ご持参ください。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、オンライン開催に変更する場合がございます。その場合は、お申し込み時に入力されたメールアドレス宛にご案内をお送りいたします。

【問い合わせ先】 日本国語教育学会

〒112-0003

東京都文京区春日2-14-10 エイセンビル 103

☎03-6801-5951

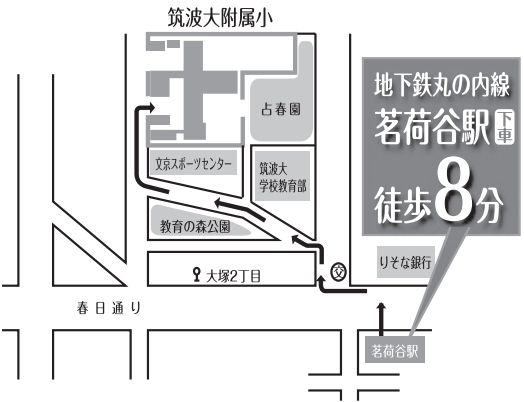
Fax 03-6801-5952

大会運営事務局

kokugokyoiniku86@gmail.com

【会場案内図】

両日 筑波大学附属小学校



東京都文京区大塚3-29-1
※地下鉄丸の内線「茗荷谷駅」

1日目 8月10日(木)

授業にふれて学び合う

受付(9時30分)

◎午前の部

開会(10時00分)

☆開会挨拶

☆基調提案(10時05分～10時25分)

豊かな言語生活を拓く国語教育の創造

―「言葉の学び」への自覚が育つ単元学習の開発―

本学会研究部長 藤森 裕治

☆授業(小学校)(10時25分～11時40分)

授業説明 青木 伸生

単元名 「ファンタジーのひみつを探ろう」

授業者 弥延 浩史(筑波大附属小)

児童 筑波大附属小6年生

児童が学びを振り返る

◎午後の部

☆総会(12時40分～13時00分)

☆研究協議会(13時10分～14時40分)

司会 藤森 裕治(本学会研究部長)

春日 由香(都留文科大)

二瓶 弘行(桃山学院教育大)

弥延 浩史(筑波大附属小)

☆展望(14時50分～15時20分)

「言葉の学び」への自覚が育つ単元学習

本学会会長 桑原 隆

☆理事長挨拶(15時20分～15時30分)

本学会理事長 甲斐雄一郎

2日目 8月11日(金・祝日)

実践にふれて学び合う

受付(8時30分)

◎午前の部(9時00分～11時45分)

☆校種別分科会 研究発表と協議

幼稚園・保育所分科会1

小学校分科会8

中学校分科会5、高等学校分科会4

☆幼稚園・保育所部会講演会(10時30分～11時45分)

◎午後の部

☆テーマ別分科会(13時00分～15時00分)

模擬授業型分科会

ワークショップ

☆大学部会シンポジウム(13時00分～15時00分)

☆単元学習実践研究発表(15時20分～16時40分)

※内容は裏面参照

※会場の教室については、対面開催の場合は大会要項、オンライン開催の場合は申し込み時のメールアドレスに別途お知らせする予定です。

校種別分科会（9時～11時45分）

分科会 番号		校種	領域	提案者	指定討論者	指定討論者兼司会者													
18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	幼・保	
高校4	高校3	高校2	高校1	中学校5	中学校4	中学校3	中学校2	中学校1	小学校8	小学校7	小学校6	小学校5	小学校4	小学校3	小学校2	小学校1	保育所	言葉（幼保小連携）	
古典（古文・漢文）	読むこと（現代文）	書くこと	話すこと・聞くこと	言語生活	古典	読むこと	書くこと	話すこと・聞くこと	深い学び・メタ認知を図る	思考の方向性を明確化する	論理的思考を具体化する	生活・文化を志向する	地域に根ざす	探究し情報化する	筆者・作者に向き合う	課題に着目し学びを共有する	言葉（幼保小連携）	小野成未（東京・第一日野幼） 有馬聡子（東京・石神井町さくら保）	
山崎圭志（北海道・北海学園札幌高）	國分美里（滋賀・立命館守山中・高）	寺西 創（和歌山・那賀高） 高橋菜月（北海道・江別高）	河田良子（大阪・生野高） 奥嶋陽翔（東京・錦城高） 平沼一翔（東京・世田谷学園中・高） 石鍋雄大（東京・大泉高附属中・高）	加儀修哉（東京学芸大附属世田谷中） 間下智司（埼玉・鶴ヶ島中） 愛甲修子（東京学芸大附属小金井中） 藤壽啓子（千葉・元太田中）	富樫 壮（長野・東部中） 中村恵理（鹿児島・安房中）	牧野太輝（千葉大教育学部附属中） 佐藤麻美（茨城・土浦第三中）	黒丸健吾（青森・三内中） 恒川圭佑（愛知・安城北中）	境 佳世（兵庫・御崎小） 中尾通孝（佐賀大附属小）	見目真理（宇都宮大附属小） 高倉 梓（福岡・大谷小）	駒田健志（三重・敬和小） 小黒靖子（東京・道上下小）	堀端真紀（千葉・西岬小） 中村恵美子（愛知・一色東部小） 永谷招都（愛知・一色東部小）	吉川七菜子（宮崎・富島中） 古川久理子（埼玉・新郷東小）	宇治田乃（和歌山・三田小） 有田友萌（山口・今宿小）	平澤優花（秋田・岩城小） 相澤将貴（新潟・宮内小）	永吉大貴（鹿児島・寿小） 阿瀬知巧（鹿児島・大崎小） 森 壽彦（神奈川・東小倉小）	宇治田乃（和歌山・三田小） 有田友萌（山口・今宿小）	永吉大貴（鹿児島・寿小） 阿瀬知巧（鹿児島・大崎小） 森 壽彦（神奈川・東小倉小）	生野金三（本学会理事）	
西 一夫（信州大）	内藤一志（北海道教育大函館校）	山下 直（専修大） 稲井達也（大正大）	町田守弘（早稲田大） 鈴木一史（茨城大） 石塚 修（筑波大）	塚田泰彦（関西外国語大） 富山哲也（十文字学園女子大） 渡邊春美（京都ノートルダム女子大）	笠井正信（本学会理事） 勝田 光（筑波大）	飯田 良（秀明大） 田中洋一（東京女子体育大）	植田恭子（大阪・元昭和中） 米田 猛（奈良教育大）	寺井正憲（千葉大） 守田庸一（三重大）	中村佳文（宮崎大） 植山俊宏（京都教育大）	河野智文（福岡教育大） 田中智生（岡山大）	田中宏幸（安田女子大） 松山雅子（四天王寺大）	中村孝一（常葉大） 大塚健太郎（文部科学省）	三浦和尙（愛媛大） 藤井知弘（岩手大）	辻村敬三（大阪成蹊大） 岸本憲一良（山口大）	松川利広（大阪樟蔭女子大） 首藤久義（千葉大）	辻村敬三（大阪成蹊大） 岸本憲一良（山口大）	伊澤永修（秋草学園短大）		
浅田孝紀（元東京学芸大附属高）	安居直樹（東京・淑徳高）	日渡正行（東京学芸大附属高）	金指紀彦（東京学芸大附属高）	高山実佐（國學院大）	坂口陽子（東京・富士見丘中・高）	五味貴久子（筑波大附属中）	神田しげみ（玉川大）	前田 元（東京・田無小）	風澤明子（東京・金町小）	小池智彦（東京・向山小）	大久保旬子（東京・新宿区教育センター）	大久保旬子（東京・新宿区教育センター）	大久保旬子（東京・新宿区教育センター）	大久保旬子（東京・新宿区教育センター）	大久保旬子（東京・新宿区教育センター）	大久保旬子（東京・新宿区教育センター）	大久保旬子（東京・新宿区教育センター）	大久保旬子（東京・新宿区教育センター）	大久保旬子（東京・新宿区教育センター）

テーマ別分科会（13時00分～15時00分）

会場	担当者	授業・ワークショップのテーマ
1	親泊絵里子（東京・台場幼）	言葉遊び（パネルシアター）（幼保小）
2	迎 有果（東京・佃島小） 梅澤 梓（東京・日本橋小）	初めての楽しい単元づくり―低・中学年を中心に―（小）
3	大村幸子（お茶の水女子大附属小）	主体的に学ぶ子どもを育てる「話すこと・聞くこと」の単元づくり（小）
4	成家雅史（相模女子大）	自己形成に働きかける書くことの単元づくり（小）
5	堀江祐爾（神戸女子大） 三木恵子（兵庫・元小宅小）	ファンタジー教材のひ・み・つを読み解く単元づくり（小）
6	坂本喜代子（帝京大）	対話の生まれる国語科単元づくり（話すこと・聞くこと）（小中）
7	原田義則（鹿児島大） 原之園翔吾（鹿児島・伊津部小）	個別最適化を実現する作文単元づくり―選択と対話がある作文指導―（小中）
8	佐藤佐敏（福島大）	物語の法則（物語典型）を発見することで豊かな言語生活を拓く単元づくり（小中）
9	小林康宏（和歌山信愛大）	見方・考え方を働かせ、育てる単元づくり（小中高）
10	青山浩之（横浜国立大）	書写の単元づくり―豊かな言語活動につながる書写学習の展開―（全）
11	木下綾子（神奈川・綾北中） 福井雅洋（神奈川・南毛利中） 高橋泰代（神奈川・南中）	SDGsにつながる単元づくり（中）
12	中村純子（東京学芸大大学院）	国際バカロレア流探究型の国語科単元づくり（中高）
13	柁木貴之（北海学園大）	国語教育と英語教育をつなぐ単元づくり―言葉の力を育むために―（高）

大学部会シンポジウム（13時00分～15時00分）

テーマ 自立した読者を育てる読書指導
 シンポジスト 澤田 英輔（長野・軽井沢風越学園）
 仲島ひとみ（国際基督教大高）
 森 大徳（筑波大附属駒場中・高）
 コーディネーター 松本 修（玉川大）

幼稚園・保育所部会講演会（10時30分～11時45分）

講演内容 幼小連携について―言葉領域から―
 講師 佐々木 晃（鳴門教育大大学院）
 司 会 大澤 洋美（東京成徳短期大）

単元学習実践研究発表（15時20分～16時40分）

会場	発表者	司会者
1	小川高広（上越教育大附属小） 長屋樹廣（北海道教育大附属釧路義務教育前期課程） 久保田旬平	大久保旬子（東京・新宿区教育センター）
2	藤田智之（共立女子大） 土屋晴裕（東京学芸大附属大泉小） 西村恭美（大阪・東泉丘小） 麻生達也（横浜国立大教育学部附属横浜小）	風澤明子（東京・金町小）
3	久我 覚（千葉・夷隅小） （東京・早稲田実業初等部）	小池智彦（東京・向山小）
4	西村恭美（大阪・東泉丘小） 麻生達也（横浜国立大教育学部附属横浜小）	前田 元（東京・田無小）
5	牧園浩亘（大阪・巽南小） 内山公介（山口・大蔵小）	神田しげみ（玉川大）
6	國原信太郎（京都教育大附属京都小中） 椿山美紀（神奈川・西生田中） 植田恭子（大阪・元昭和中） 数井千春（東京学芸大附属小金井中）	檜垣幸久（埼玉・彦成中）
7	長澤元子（北海道・函館西高） 木村一弘（群馬・太田フレックス高）	坂口陽子（東京・富士見丘中・高）
8	坂本 久（神奈川・横浜隼人高） 伊東美香（城西大附属城西中・高）	高山実佐（國學院大）
9	田山地範幸（岐阜・多治見西高） 笠原 諭（埼玉・西武学園文理高）	金指紀彦（東京学芸大附属高）
10	工藤武大（秋田・秋田中央高） 藤井ゆき（東京・多摩高）	日渡正行（東京学芸大附属高）
11	高松美紀（東京学芸大附属国際中等教育学校） 市川 涼（千葉・東葉高）	安居直樹（東京・淑徳高）
12	勝部尚樹（神戸大附属中等教育学校） 岡田陽子（埼玉・西武学園文理高）	浅田孝紀（元東京学芸大附属高）
13	勝部尚樹（神戸大附属中等教育学校） 岡田陽子（埼玉・西武学園文理高）	浅田孝紀（元東京学芸大附属高）